

令和5年度医療連携推進講演会（1月14日開催）

医科歯科連携の最前線！睡眠時無呼吸に対する歯科的アプローチ

大阪歯科大学高齢者歯科学講座
大阪歯科大学附属病院睡眠歯科センター
講師 奥野 健太郎



TVをつければ睡眠特集！新聞を見ればスリープビジネス！本屋を覗けば平積みされている睡眠関連書籍！電車に乗れば居眠り乗客！退屈な会議ではイビキをかいているお隣さん！？今や全国民が睡眠に注目しています。そんな睡眠を妨げる病気が睡眠時無呼吸です。国内推定患者は500万人を越すと言われているこの病気を歯科では口腔内装置で治すことができます。これからの歯科は睡眠も診る！事が武器になるのではないのでしょうか？

多くの疾患が、この睡眠時無呼吸に関連していることが次々と明らかになっており、内科学の名著『ハリソン内科学書』では「睡眠時無呼吸症は、最近50年間で認識された最も重要な疾患の1つである」と書かれています。全ての疾患に関連のある睡眠時無呼吸を治療することは、生活習慣病の発症・悪化を抑制し、脳血管疾患や心筋梗塞などの致命的疾患を予防することにつながります。口腔内装置により、この睡眠時無呼吸を歯科が治すことができるのです。

これまで歯科は、う蝕・歯周病、最近では摂食・嚥下の治療により食べることを支えてきました。それに加え、歯科は睡眠時無呼吸を治療することにより、睡眠もサポートできるようになったのです。本講演では、睡眠時無呼吸について基礎的な知識、大阪歯科大学の睡眠歯科センターでの実際の臨床について、動画を混じえて分かりやすくお話ししたいと思います。睡眠時無呼吸の診療では、医科・歯科の密な連携が求められます。具体的な連携についてもご紹介したいと思います。本講演が、睡眠歯科を知る、学ぶ、実践するきっかけになれば嬉しいです！

潜在患者500万人と言われる睡眠時無呼吸ですが、多くの方は自覚がなく、受診に至っていません。歯科医療未開拓の地である”睡眠”というブルー・オーシャンに飛び込んでみてはいかがでしょうか？今こそ、先生方のクリニックで睡眠歯科をはじめてみませんか？

略歴：

2003年 大阪大学歯学部 卒業
2007年 大阪大学大学院 学位取得修了 大阪大学博士（歯学）
2007年 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部 医員
2014年 ブリティッシュコロンビア大学歯学部 招聘講師
2017年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 助教
2019年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 講師

資格：

日本睡眠学会 歯科専門医
日本睡眠歯科学会 認定医・指導医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士
日本老年歯科医学会 認定医・専門医・摂食機能療法専門歯科医師

著書：

歯科医師の歯科医師による歯科医師のための睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療（医歯薬出版）
一からわかる睡眠時無呼吸の歯科臨床 歯科だからこそできる検査・診断・治療（医歯薬出版）